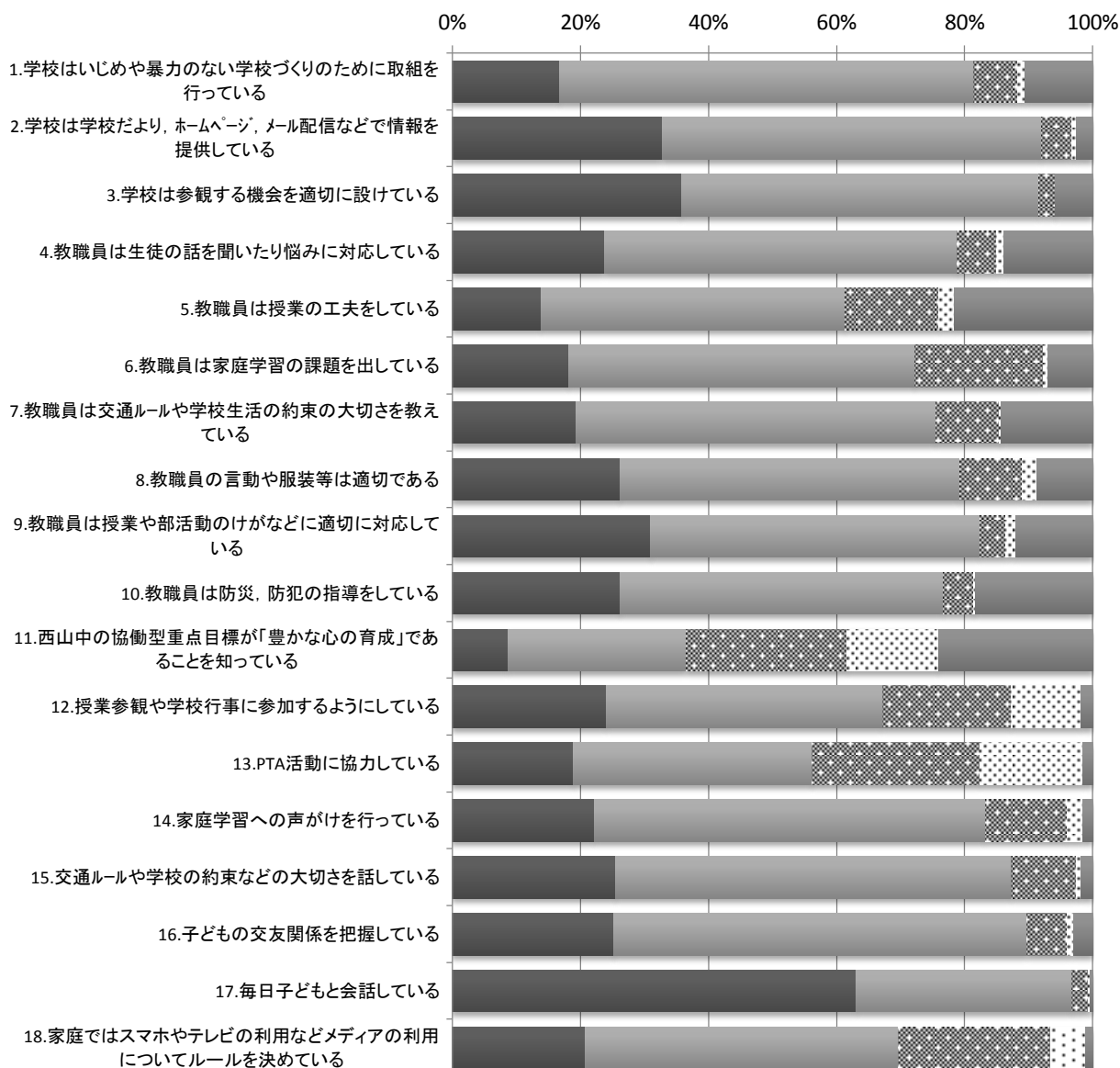


平成29年度 学校評価アンケート結果（保護者）

■よく当てはまる ■だいたい当てはまる ■あまり当てはまらない ※当てはまらない ■よくわからない



質問1～11 「主に学校・教職員について」の問から

●質問1～10については約8割の保護者が肯定的な回答をしているが、質問5から、「わかる授業」の工夫など学習指導の改善と併せて、その取組についての周知方法について検討する必要がある。

●質問11から、重点目標の周知について検討する必要がある。

質問12～18 「主に保護者自身のことについて」の問から

●質問12、質問13から約6割の保護者が、授業参観やPTA行事に参加していることが分かる。

●質問14、質問15、質問16、質問17から、約8割の保護者が家庭において、家庭学習の声かけ、ルールの大切さについて、よく話をしていることが分かる。また約9割の保護者が自分の子どもの交友関係を把握し、毎日子どもと会話をしていることが分かる。

●メディアの利用方法については、約7割の保護者がルールを決めていると回答しているが、今後も継続して、テレビ等の視聴時間やSNSの安全な利用について啓蒙していく必要がある。

◆これらの結果を、皆様からいただいたご意見を含め、今後の学校教育活動に反映させていただきます。ご協力ありがとうございました。